

第6回社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成19年3月22日（木）午後2時～4時45分

2 **開催場所** 浦安市健康センター 1階 第1会議室

3 **出席者**

（委員）

舟田委員長、梅澤副委員長、山本委員、指田委員、森委員、中村委員、津矢田委員、下田委員

（事務局）

生涯学習部長、同次長、生涯学習課長、同主幹、市民スポーツ課長、青少年課青少年係長、中央図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物館長、青少年センター所長（兼）青少年館長、生涯学習推進係

4 **議 題**

（1）**前回会議内容の確認**

（2）**協議事項**

1) 平成18年度 社会教育関係団体の認定申請について（2件）

（3）**報告事項**

- 1) 社会教育関係団体の解散の報告について
- 2) 市民手工芸作品展の実施報告について
- 3) 春との出会い 花見ウォーク2007の開催について
- 4) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン実施報告について
- 5) 平成18年度浦安市青少年海外派遣実施について

（4）**意見聴取**

1) （仮称）高洲地区公民館複合施設の整備に伴う進捗状況について

（5）**諮問について**

1) 教育委員会からの諮問事項についての検討

（6）**その他**

1) 次回会議日程について

5 **議事の概要**

（1）**前回会議内容の確認**

平成18年度第5回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

（2）**協議事項**

- 1) 平成18年度 社会教育関係団体の認定申請について（2件）
東野ニコニコ子ども会 承認
高洲小学校 P T A 承認

（3）**報告事項**

- 1) 社会教育関係団体の解散の報告について
- 2) 市民手工芸作品展の実施報告について
1)～2) について、生涯学習課長より報告した。
- 3) 春との出会い 花見ウォーク2007の開催について
- 4) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン実施報告について
3)～4) について、市民スポーツ課長より説明及び報告した。

- 5) 平成18年度浦安市青少年海外派遣実施について
青少年課青少年係長より説明した。

(4) 意見聴取

- 1) (仮称) 高洲地区公民館複合施設の整備に伴う進捗状況について
生涯学習課長より説明した。

(5) 諮問について

- 1) 教育委員会からの諮問事項についての検討
前回会議内容を基に作成した答申文(「4. 知識・技能を生かした地域・次世代への還元」及び「5. 他の学習の場との連携」)の確認を行った。あわせて、答申案全体について、再度意見を聴取した。

(6) その他

- 1) 次回会議日程について
次回の会議は、臨時会として平成19年4月25日(水)の開催予定。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の第5回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

1) 平成18年度 社会教育関係団体の認定申請について(2件)

平成18年度社会教育関係団体の認定申請について、新規に申請のあった2団体の概要を生涯学習課長より説明した。
その際に表明された質問及び意見は、次のとおりである。

《東野ニコニコ子ども会》

(質問) 他の子ども会でも資源回収の売上等による収入があるのか。

(回答) 具体的な内容については把握していない。

(意見) 東野地区では、自治会でも子ども会でも資源回収を行っている活発な地区である。

団体の状況を確認したところ、会員数が増加してきているので、東野1丁目と2丁目を分離したと聞いている。

(質問) 母体団体である東野子ども会は認定されているのか。

(回答) 既に認定されている団体である。

(質問) 認定団体から独立した団体であるが、新たに認定承認を得ることが必要なのか。

(回答) 団体名や役員が既存の団体と異なるため、別団体と認識している。

《高洲小学校PTA》

(質問) PTAは、保護者と教職員と子どもが会員としてカウントされるのか。

(回答) 世帯数と教職員の数である。なおPTAは任意加盟である。

(質問) 月会費250円という価格は相場なのか。

(回答) PTAにより異なるが、200~400円の範囲内である。

(質問) 暴力・いじめ対策費とはどのようなものか。

(回答) 10月に3年生対象に実施したCAP事業である。

(質問) CAP事業を外部に依頼しているが、教職員では指導できないものなのか。

(回答) より子どもの安全を守るために、その一環として外部に依頼し

て指導していると考える。

(3) 報告事項

1) 社会教育関係団体の解散の報告について

平成19年2月16日に浦安ネットサークル(認定番号453)から解散届が提出された件について、生涯学習課長より報告した。

2) 市民手工芸作品展の実施報告について

2月12日～18日に実施した市民手工芸作品展について、生涯学習課長より報告した。

その際に表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 実施結果の中で、「出品作品レベルが高く、来場者からも多くの賞賛の声」とあるが、評価の公表はインターネット等を使って行っているのか。

(回答) あくまでも来場者アンケートによる記録である。

(質問) その記録を見ることはできるのか。

(回答) 生涯学習課で閲覧できる。

(質問) 展示だけで、賞を授与していないのか。

(回答) レベルを問わず、申込のあった作品を展示しているのみであり、審査は行っていない。

3) 春との出会い 花見ウォーク2007の開催について

4月1日に実施する花見ウォーク2007について、市民スポーツ課長より説明した。

その際に表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 去年の参加者はどれぐらいか。

(回答) 去年は180人が参加した。

(質問) 浦安市民だけに限定しているのか。

(回答) 誰でも参加可能である。

4) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン実施報告について

2月4日に実施した東京ベイ浦安シティマラソンについて、市民スポーツ課長より報告した。

その際に表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 東京マラソン開催による影響はあったのか。

(回答) 東京マラソンは、本市よりも2週間後の開催であった。2月の第3週目の日曜日は青梅マラソンが開催されるが、東京マラソンの実施により日程を変更し、本市との同日開催であったが、特に影響はなかった。

5) 平成18年度浦安市青少年海外派遣実施について

3月21日～31日の9泊11日で実施する青少年海外派遣について、青少年課青少年係長より説明した。

その際に表明された質問及び意見は、次のとおりである。

(質問) 1人10万8千円の参加費であるが、本来はどのぐらいかかるのか。

(回答) 事業費の1/3程度を市が負担しているので、実際には参加費の3倍はかかる。

(質問) かなりの額をかけて事業を実施しているので、実施後には何らかの貢献をしていただきたいと考えているがいかがか。

(回答) 現地で経験してきたことを報告する会合を設けるほか、報告書の作成・配付を予定している。

(質問) 危機管理体制についてどのようにされているのか。

(回答) アメリカ航空機が狙われていることもあり、全日空機を使用した。出発の直前まで、米国防省ホームページでの危険レベルを常に確認してきた。昨年10月頃から危険レベルが下がったことにより、今回実施することとした。当初は、本市危機管理官の同行を予定していたが、レベルダウンにより見合わせることにした。常に現地事務所と24時間態勢で連絡を取り合っていると同時に、近畿日本ツーリストとの連絡も密にとりながら万全を期している。

(4) 意見聴取

1) (仮称) 高洲地区公民館複合施設の整備に伴う進捗状況について

平成21年度の開館を目途に、現在作業を進めている高洲地区公民館複合施設について、進捗状況を生涯学習課長より説明した。

その際に表明された質問及び意見は、次のとおりである。

(意見) 周辺には近隣公園もあるし、元町地域から見ると理想的な地域である。将来を見据えて、複合的施設の建設は必要である。

(質問) 5階建ての想定を示されているが、日照には問題ないのか。

(回答) あくまでも配付した資料は、建築基準法による日影規制に基づいたものである。実際5階建ての想定では、日照に影響はある。

(質問) 1日に最低限必要な2.5時間の日照が、この図では示しているのか。

(回答) 例えば5階建てとすると、1階部分では約2時間の影響がでる。2階建てにしても、周辺のマンションには日照の影響がでる。日照に影響が出ない階数は非常に難しい。地域住民との折り合いをつけて階数を決めていきたい。

(質問) 5階建てや複合施設は既定の考えにあったのか。

(回答) アンケート時には階数の指定はしていない。また、必要な複合施設の希望を調査したものである。参考例として提示した建物の階数が、そのまま住民に認識されてしまったようである。階数については、どのような複合施設が入るかによって決まってくるものである。

(質問) 土地の所有者はどこか。

(回答) 現状は県企業庁であり、新年度に用地を取得する予定である。

(意見) 公民館計画予定地の隣地は民間所有と聞いているが、民間の建物ができると、同様な日照問題が生じると思う。

(回答) 隣地にはマルエツが入る予定であるが、建設規模等についての詳細は未定である。

(質問) 住民の中には、公民館を必要としない意識を持つ方もいるのか。

(回答) 住民説明会を開き住民の意見を聴いているが、自分の生活には直接的に関わりがないと思っている方もいて、公民館複合施設の建設に対して反対の意見もある。

(質問) 高洲地区の人口構成データを提案したのは、どのような意図があるのか。現状の対応と同時に、将来を見据えた施設のあり方も考えていく必要がある。

(回答) 将来的な展望を見て計画を立てている。若年層の住民が多く在住し、アンケートの調査結果からも子ども関連施設への要望が多く寄せられている状況にある。

(5) 諮問について

1) 教育委員会からの諮問事項についての検討

前回会議内容を基に作成した答申文（「4. 知識・技能を生かした地域・次世代への還元」及び「5. 他の学習の場との連携」）の確認を行った。あわせて、答申案全体について、再度意見を聴取した。

(6) その他

1) 次回会議日程について

次回の会議は、平成19年4月25日(水)に開催する予定である。

以 上